
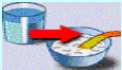







経直腸的前立腺針生検(日帰り)を受けられる患者様へ ~入院診療計画書~

泌-22.10-01

氏名		様		病名: 前立腺癌の疑い	症状: PSA高値	年 月 日
経過	検査前日まで	 検査前日	検査には 時 分にいきます			
			入院日 検査前	検査当日	退院日 検査後	
月 日						
目 標	<ul style="list-style-type: none"> 手術について理解し、準備が整っている。 安心して手術に臨むことができる。 不安なく検査が受けられるようゆっくり休みましょう。 		【検査後】 <ul style="list-style-type: none"> 痛みが最小限で過ごすことができる。 血尿による管の閉塞がなく経過する。 辛い症状のある時はすぐ、看護師にお知らせください。 歩行許可がでたら、頑張って歩きましょう 		【退院基準】 <ul style="list-style-type: none"> 尿の管を抜いた後、排尿がある。 発熱が無い。 	
食 事	 通常食です。 (食事制限がある方は制限食)		 朝昼食べられません	 麻酔が覚めたことを確認した後 飲水・食事が可能となります		
	時以降水分はとらないでください 時以降食べられません					
安静度	 制限はありません	 手術室には下着を外して、 ストレッチャーで手術室に向かいます		麻酔が覚めるまでベッド上で安静です		
排 泄		 時頃、坐薬をします		検査後の一回目の尿は見せて下さい 		
清 潔	 入浴しましょう			 翌日より入浴できます		
内服薬		内服薬を確認します。 薬剤師より薬について 説明があります。 		手術室で点滴をします 食事が開始になれば内服薬も開始となります 酸素吸入をすることがあります  心電図モニターを装着します		
説 明 指 導	外来で麻酔科医による 説明があります。 特別な栄養管理の必要性 有・無	入院生活、手術に関する説明をします		痛い時は痛み止めを使います。 わからないこと、心配なことは医師、看護師にご相談下さい。 ☆結果は退院後外来で説明します 		
備 考	 《手術に必要なもの》 ・平オムツ 1枚 ・T字帯 1枚	《手術室へ行く前に》 ・貴重品は家族または金庫に保管して下さい ・眼鏡、入れ歯、かつら等は外していきます(補聴器はつけたままで行きます)				
	☆状況に応じて予定が変更になることがあります。		 旭川赤十字病院 泌尿器科3階きた病棟			

主治医 印

主治医以外の担当者 看護師:

主治医署名

薬剤師:

※主治医の押印がある場合は不要

栄養士: